

ゆりかご助産院

ともに考える

「自分らしいお産」

「ゆりかご助産院」は、入院分娩ができる市内で唯一の助産院です。信頼関係を育み、赤ちゃんの生まれてくる力と

お母さんの産む力を信じて、

お母さんが望むスタイルでの

お産の手助けをしています。



①② 妊婦健診は正常か異常かをジャッジするだけのものではなく、1人30分～1時間かけて、日常生活のアドバイスや不快感への対処法、パースプランなどをゆっくり語り合います。連携している産婦人科医師のもとで健診を受ける際も、助産師が医院に同行し健診時は一緒に診察室に入ります ③ わらべうたベビーマッサージクラス。どのクラスもオープンでゆりかごでのお産に関係なく参加できます ④ 産後のバランスボールエクササイズ。子連れで参加でき、産後何年たっても大丈夫です ⑤ 父親向けのクラスもあります



産む人のニーズに合わせた環境を提供するために

「ゆりかご助産院」院長の赤塚庸子さんは、およそ30年のキャリアをもつ助産師。長年、総合病院の産婦人科やレディースクリニックなどで勤務してきました。ある時、分娩台上で、自由な姿勢での出産を望む妊婦さんに出会います。ですが病院の規定上、その願いを叶えられませんでした。疑問を抱えた赤塚さんは、自分の理想とするお産を模索するため、一旦退職。各地の助産院を見学したり、勉強会などに参加したりしました。中でも、京都の「あゆみ助産院」で研修した際、助産師・左古かず子さんのお産に対しての考えや立ち振る舞いに感銘を受けたといいます。「お母さんと赤ちゃんが主役となって、一番相応しいお産のスタイルを一緒に考える。本来、妊娠出産は病気ではなく生理的なこと。健康度を高めて維持し、最後までお産に寄り添う。これらの取り組みを目の当たりにし、これが本来の助産師のあり方だと感じました」と赤塚さん。産む人のニーズにに応えられる環境を提供するため、2004年6月、地元各務原市でゆりかご助産院を立ちあげました。

ゆりかご助産院 院長 赤塚 庸子さん

1966年岐阜県岐阜市生まれ。有志の女性たちと助産師らで、ママになるための根っこを育てる「ママのねプロジェクト」や、ポジティブな気持ちで出産、育児が行えるよう手助けをする「My助産師」制度にも携わるなど、1人でも多くの女性が、その人らしい出産体験ができるよう尽力しています



場合は速やかに連携している医療機関に転院できます。ゆりかご助産院でも、石原産婦人科と嘱託医師契約を結ぶほか、県内の3次救急医療機関などとも嘱託医療機関契約を結んでいます。

助産院の長所を活かし

1人ひとりのお産と向き合う

ゆりかご助産院では赤塚さんをはじめとした5人の助産師が、740回を超えるお産と向き合ってきました。ポジティブなお産を体験すると、「また産みたい」と思えるような幸せな経験として記憶に残るのだそう。「お産が気持ちよかった」「お産だけなら何度でもしたい」といった声をきくと、助産師冥利につきるといいます。

ゆりかご助産院では、担当を固定させ、お互いの人となりやわかる関係性を妊娠中から構築。妊婦としては話をしやすく、話を聞くことができる、お守りのような存在でいたい」と思いを話します。



鈴木花奈さん、絢音(あやね)ちゃんと兄妹の奏介(そうすけ)くん、金武咲友梨さん、乎珀(こはく)ちゃん

「病院の場合、陣痛がきてから助産師さんとはじめて会うので緊張感がありますが、ここでは、ずっとやりとりをしていた助産師さんとのお産なので、安心できました」と鈴木さん。金武さんも「パースプランの希望をきいてくれるのがうれしかったです。それだけでなく、自分でも気づいていなかった、大切にしたいものを引き出してきて、よりらしいお産に導いてくれました」と話してくれました

どのような形であっても 自身で納得のいくお産を

側も表情や声のトーンで元気かどうか、変化が捉えられやすいそうです。自由度の高い立会出産ができるのも、助産院の特性。最近のケースでは、パートナーが背もたれになつての出産もありました。奥さんの踏ん張りや、汗、呼吸、熱量を体全体で受け止めて、赤ちゃんが産まれた瞬間、旦那さんは号泣。自分が出産したかのような感覚になつたと喜んでいました。まだまだ助産院の認知度は低く、病院以外での出産は全体の1%以下。お産のできる助産所自体の数も少なく、岐阜県内ではわずか3カ所しかありません。助産院という場を存続させていくためにも、ゆりかご助産院では2年前から研修制度を取り入れ、新人助産師の育成にも取り組んでいます。「微力かもしれませんが、1年に1人でも10年続ければ10人の助産所勤務経験のある助産師を世に送り出すことができそうです」と、赤塚さんは口にします。

各務原市では出産、子育てに対する取り組みが手厚く行われています。4講座開かれていく「マタニティー広場」では妊娠・出産・育児について学んだり、妊婦さん同士交流ができるだけでなく、先輩ママや赤ちゃんとの交流や、男性がお産について学んだり妊婦体

ゆりかご助産院は 助産師の育成にも尽力



ゆりかご助産院の外来日は、月曜、水曜、金曜。妊婦健診、母乳相談、育児相談、妊婦相談などを行っています。火曜、木曜はベビーマッサージやヨガ、産前クラスなどを開催。お産があれば昼夜問わず寄り添い、介助します。